

# 検査内容変更のお知らせ

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
さて、このたび下記項目につきまして、検査内容を変更させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。  
先生方にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

## 記

- ▶ ALP(アルカリフォスファターゼ)
- ▶ LDH(乳酸脱水素酵素)

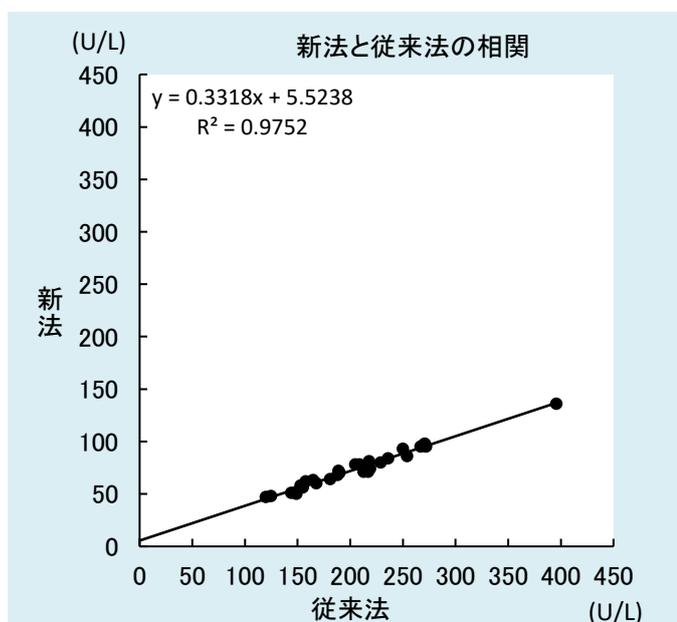
アルカリホスファターゼ(ALP)および乳酸脱水素酵素(LDH)の測定法について、日本臨床化学会より「2020年4月から現在のJSCC法をIFCC処方の方法(改定JSCC法)へ変更する(猶予期間1年)」と発表がありました。  
これに伴い、IFCC法に準じた試薬での測定に変更いたします。

次ページに続きます。

▶ALP(アルカリフォスファターゼ)

	新法	従来法
検査項目名	ALP	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~4	同左
検査方法	IFCC法	JSCC標準化法
基準値	38~113	104~338
単位	U/L	同左
報告桁数	整数	同左

ご参考: 相関図



弊会検討資料

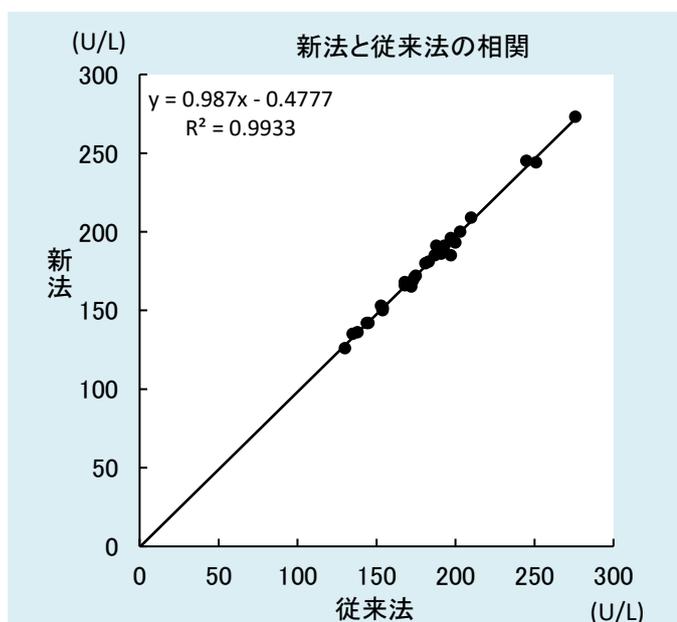
【検査方法の参考文献】

臨床検査法提要, 第32版, 2005.□

▶LDH(乳酸脱水素酵素)

	新法	従来法
検査項目名	LDH	同左
検査材料	血清	同左
検体必要量	0.5mL	同左
検体の保存方法	冷蔵	同左
所要日数	3~4	同左
検査方法	IFCC法	JSCC標準化法
基準値	80~200	同左
単位	U/L	同左
報告桁数	整数	同左

ご参考:相関図



弊会検討資料

【検査方法の参考文献】

臨床検査法提要, 第32版, 2005.□